

2023(令和5)年度 地域連携交流サロン (2024年1月29日開催)  
参加者アンケート集計結果

回答者数6名/参加者数13名 (回答率:46.2%)

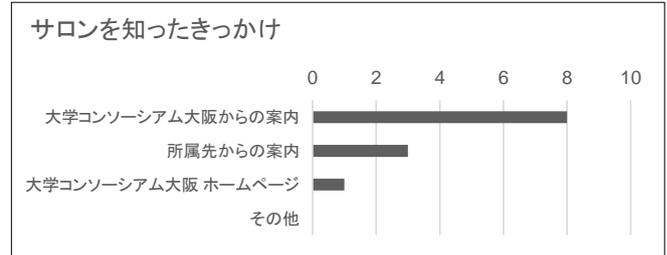
※設問1、2は申込時のアンケートより抜粋(回答者数13名)

1. サロンを知ったきっかけ(複数回答可)

(単位:人)

1 大学コンソーシアム大阪からの案内	8
2 所属先からの案内	3
3 大学コンソーシアム大阪 ホームページ	1
4 その他	0

※無回答1名



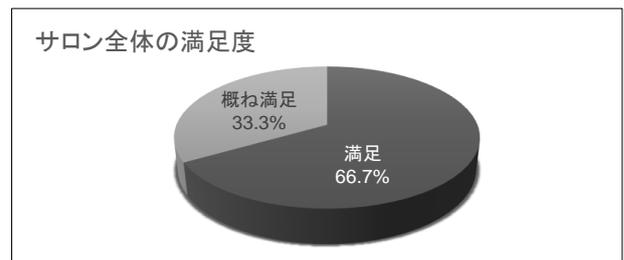
2. 参加動機(自由記述)

- ・ 学生ボランティアの支援を職務としており、大阪・関西万博へも積極的に参画しようとしているため。
- ・ 教育コラボレーション演習の担当者として情報収集しておきたい。
- ・ 大学の万博推進室に所属している立場として重要な機会であるため。
- ・ 大阪・関西万博が学生にとってどのように参画し、どのような学びの場となるのかを知りたいため。(他1件)
- ・ 学生たちがどのように大阪万博に関われるのか聞いてみたい。  
学生の中には関西万博のボランティアに興味を持っている学生も出てきています。とはいえ、どのようなボランティア活動が可能なのか分からない部分も多く、学生の学び、成長につながる活動にできるのか。ただ単にお祭りを楽しんで終わりにならないよう学生にどう動機づけをさせるか?を考えたいと思っています。
- ・ 学生の英語スキルの役に立つボランティアがありそう。
- ・ 万博に向け、大学としてどのような対応が必要なのか知っておきたいため。
- ・ 学生ボランティアについての協会の考え方が知りたい。

3. 本サロン全体の満足度について

(単位:人)

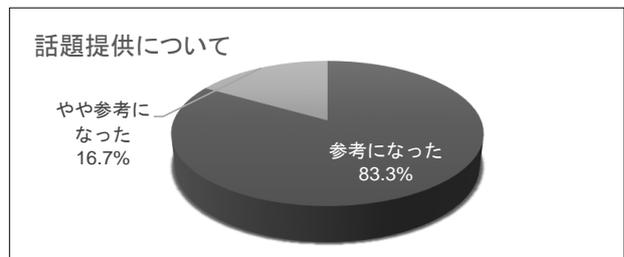
1 満足	4
2 概ね満足	2
3 やや不満	0
4 不満	0



4. 話題提供(万博協会より)について

(単位:人)

1 参考になった	5
2 やや参考になった	1
3 あまり参考にならなかった	0
4 参考にならなかった	0



【上記を選んだ理由】

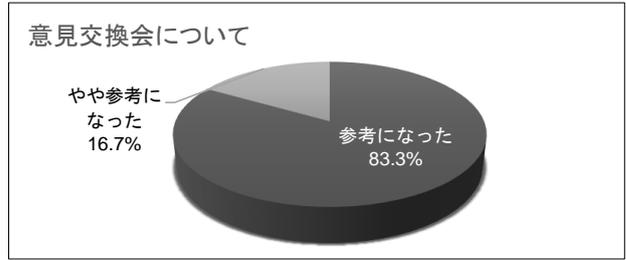
※参考になった、やや参考になったと回答

- ・ 万博について学内での情報が無かったため。
- ・ 万博の報道されている情報だけでなく、実際の現在の状況等を知ることができました。
- ・ 募集概要の確認が出来た。
- ・ ボランティア募集の詳細がわかった。
- ・ 万博は大阪に関わる方々にとってとても素晴らしい機会であり、その具体的な機会提供のお話であったため。
- ・ ご説明内容は募集要項記載事項の枠を超えるものではありませんでした。

## 5. 意見交換会について

(単位:人)

1 参考になった	5
2 やや参考になった	1
3 あまり参考にならなかった	0
4 参考にならなかった	0



### 【上記を選んだ理由】

#### ※参考になった、やや参考になったと回答

- ・他の大学は授業、単位等かなり前からの取り組みをされていた。
- ・意見交換の時間を長くさせていただくことで、各出席者の関心事項に丁寧にお答えいただいた。また、万博ボランティアへの学生の参加に関し、各大学の検討状況や悩みを伺うことができ、参考になりました。
- ・他大学がどのように万博に関わるご予定かなどがわかり、本学の万博との関わり方を検討するうえで、非常に参考になりました。
- ・各大学の取組をお聴き出来て、とても参考になった。(他1件)
- ・各大学のボランティア活動推進に向けた取り組みや、認識などがわかった。

## 6. 今後参加してみたいサロンのテーマ

- ・SDGsやSDGs後の目標、それらの達成への大学の関わりについて

## 7. その他、サロンの感想や上記で回答した以外の意見等

- ・話題提供前に出席者の自己紹介・関心事項を発言いただくという久先生のコーディネートも理解を深めるうえで有益でした。運営実務を担うJCD社の方が2名同席しておられたのも、大学・学生の実情・課題についての理解を深めていただくという点で良かったと思います。

- ・万博のボランティアに学生たち若者が参画して行くことは大切なことだと思います。ただ、単に万博というお祭りを支えたということで終わらず、2025年10月14日(万博終了)以降、その学生たちが、自発的、主体的に大阪、関西を支えていける人財となるためにどう仕掛けを作るか、大学も考えていかないといけないなと思いました。